ブルーベリー狩りを実施!園バスで、ブルーベリー園「竹澤」へ。

~「大きい粒で色の濃いもの」を選んで食べることができました。とっても美味しかったです。~

7月11日(水)園外保育の一環として、真岡市根本にある「ブルーベリー竹澤」へ、ブルーベリー狩りに 園バス4台で出かけました。



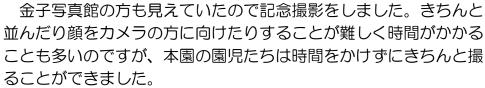
10時10分ごろに園を出発し、10分程度で目的地近くの駐車場に着きました。さっそくクラスごとに並んでブルーベリー園まで歩きました。受付のある場所へ行く途中も、歩道の両側にはブルーベリーの木が並んでいて、青紫色の実がたくさんついています。受付の優しそうなおばさんからあいさつをいただき、いざブルーベリー狩りの始まりです。

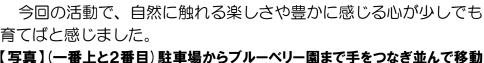


先生方から「できるだけ皮の色が濃くて、大粒のものを選んで食べるように」というアドバイスを受けます。子どもたちは、「こっちの方が美味しそうだよ。」「こっちの方の粒が大きいよ。」などと言いながら、取っては口に運んでいます。「美味しい」という子もいれば、「酸っぱい」「にがい」と言う子も。当たり外れがあるようです。「粒が大きく鮮めかな事態色のもの」を目指し、いるいるなずルーが出



「酸っぱい」「にがい」と言う子も。当たり外れがあるようです。「粒が大きく鮮やかな青紫色のもの」を目指し、いろいろなブルーベリーの木にチャレンジする子どもたち。友だちに取ってあげる子もいれば、先生に「これ食べて、美味しいから」ともってくる子も。あっという間の40分間でした。







【写真】(一番上と2番目) 駐車場からブルーベリー園まで手をつなぎ並んで移動。 (3番目) らいおん組のお友だち。粒の大きい木を見つけ、さっそく試食タイム! (4番目) ばんび組のお友だちも自分で取って食べていました。なにごとも経験! (5番目左と中) うさぎ組さんとりす組さんのお友だちです。色の濃いブルベリーを ちゃんと見つけ、美味しそうに食べていました。(5番目右) 年中のぱんだ組のお 友だち。以前より短時間で並ぶことができました。ポーズも決まっていました。





(一番下の4枚)一生懸命に、でも楽しく「ブルーベリー狩り」をする園児たち。本物に直接触れる中で、五感が発達するのですね。









